

第8回 プレス・板金・フォーミング展

MF-TOKYO 2025

7月16日－19日
東京ビッグサイト

日刊
THE NIKKAN
工業
KOGYO SHIMBUN
新聞

第2部

7月9日 水曜日

2025年（令和7年）

MF-TOKYO
2025

いますぐ動こう、気温上昇を止めるために。

1.5℃の約束



日刊工業新聞社 | ACT NOW

INDEX

- 2 特別協賛団体メッセージ
- 4/5 プレス加工の知能化
- 6 応用進む レーザー微細加工
- 7/8/9/10/11 出展企業の製品・技術
- 12 知っておきたい「MF-TOKYO」関連用語

Message

日本鍛圧機械工業会 会長 磯部 任
(アマダ会長)



2年に1度のペースで開かれ、今回で8回目となるMF-TOKYO。プレス、板金、フォーミング加工に関連する最新技術が一堂に会する。主催者である日本鍛圧機械工業会の磯部任会長（アマダ会長）に、展示会の見どころや鍛圧機械業界への期待を語ってもらった。

自動化―新たなステージ突入

今回のMF-TOKYOは、2019年の出展規模を上回り、過去最大規模での開催となる。今回の展示テーマは「人と地球にやさしい技術、持続可能な未来を築く」。人に優しい「自動化」技術や、地球に優しい「環境対応」技術に関する多くの提案が見込まれる。

多くの企業が、今までターゲットとしてきた市場にとどまらず、新しい市場で新たなビジネスを創出したと述べている。今後、プレスやレーザー、フォーミング加工などの各技術を組み合わせて新たな工法を確立することで、生産性が向上し、それが環境負荷低減にもつながると見ている。

鍛圧機械業界では次代を担う人材の確保も重要なテーマだ。MF-TOKYOでは2017年から大学生を中心に学生誘致を行ってきたが、今年はさらに力を入れている。バスツアーには前回比約倍増の13大学の研究室が参加するほか、今回は神奈川県工業系高校生や、千葉県の高専専門学校生も参加する。学生に先端技術を見てもらい、モノづくりや鍛圧機械業界に興味を持つってもらえる機会にした。

展示会を通して、日本の鍛圧機械業界の力や強さを世界に発信していきたい。

鍛圧機械に関する国際展示会「MF-TOKYO 2025 第8回プレス・板金・フォーミング展」が16日から19日までの4日間、東京・有明の東京ビッグサイト東展示棟4ー8ホールで開かれる。主催は日本鍛圧機械工業会（日鍛工）と日刊工業新聞社。開場は10時から17時（19日は16時）まで。入場料は1000円（招待状持参者および事前登録者、中学生以下は無料）。

人と地球にやさしい技術、持続可能な未来を築く

脱炭素
MF-TOKYOは塑性加工や板金加工などの関連製品・技術が集まる展示会。今回は国内外から271社・団体が1736小間の規模で出展し、過去最大規模での開催となる。プレス機械や、レーザー加工機を含む板金機械、フォーミング機械が集結するほか、周辺機器・技術も披露される。

今回のテーマは「人と地球にやさしい技術、持続可能な未来を築く」。カーボンニュートラル（CN）、温室効果ガス排出量実質ゼロ、実現や国連の持続可能な開発目標（SDGs）達成に応えるソリューションや、省人化や安全性向上に寄与する製品・技術の提案が期待される。機械だけでなく、各種自動化装置やロボット、予知保全システム、生産管理システムなども出品が見込まれ、これらを併せて活用することが、製造業の課題解決に有効に働く。

セミナー・発表
連日、会場では多彩なセミナーや研究発表が行われる。

塑性・板金加工―最大規模で開催／環境負荷を低減

特別講演は18日に2本予定されている。11時からは大阪大学接合科学研究所の塚本雅裕教授が「カーボンニュートラル社会実現に貢献する青色半導体レーザーを用いた次世代アダプティブアミニュファクチャリング技術の研究開発」をテーマに、14時からは日産自動車（元塑性加工エキスパートリーダー）兼日本塑性加工学会常務委員の藤川真一郎氏が「日本刀と塑性加工による自動車軽量化」をテーマに、



鍛圧業界を含む製造業では次代を担う人材の確保が喫緊の課題となっている。業界の魅力を伝えるべく、今回の展示会では学生・生徒の誘致に力を入れている。学校から会場まで直行バスを運行するバスツアーを開催。同ツアーによって、900人を超える大学生、高専専門学校生、高校生が参加する。

次代の人材

なども行われる。

そのほか、学会テクニカルセミナーや出展者テクニカルセミナー、日本塑性加工学会研究発表室の研究発表

プレス、板金、フォーミング加工に関する最先端の関連製品・技術が集まる（前回開催＝2023年）

自動化との出会いが モノづくりの未来を変える



アマダグループは、
MF TOKYO 2025に出展します。

デモ加工と豊富な加工サンプルにて、マシン性能をご体感いただけます。

詳しくはこちら



アマダグループ

プレスをより、自由に。

株式会社ユタニも **MF-TOKYO2025**に出展します。

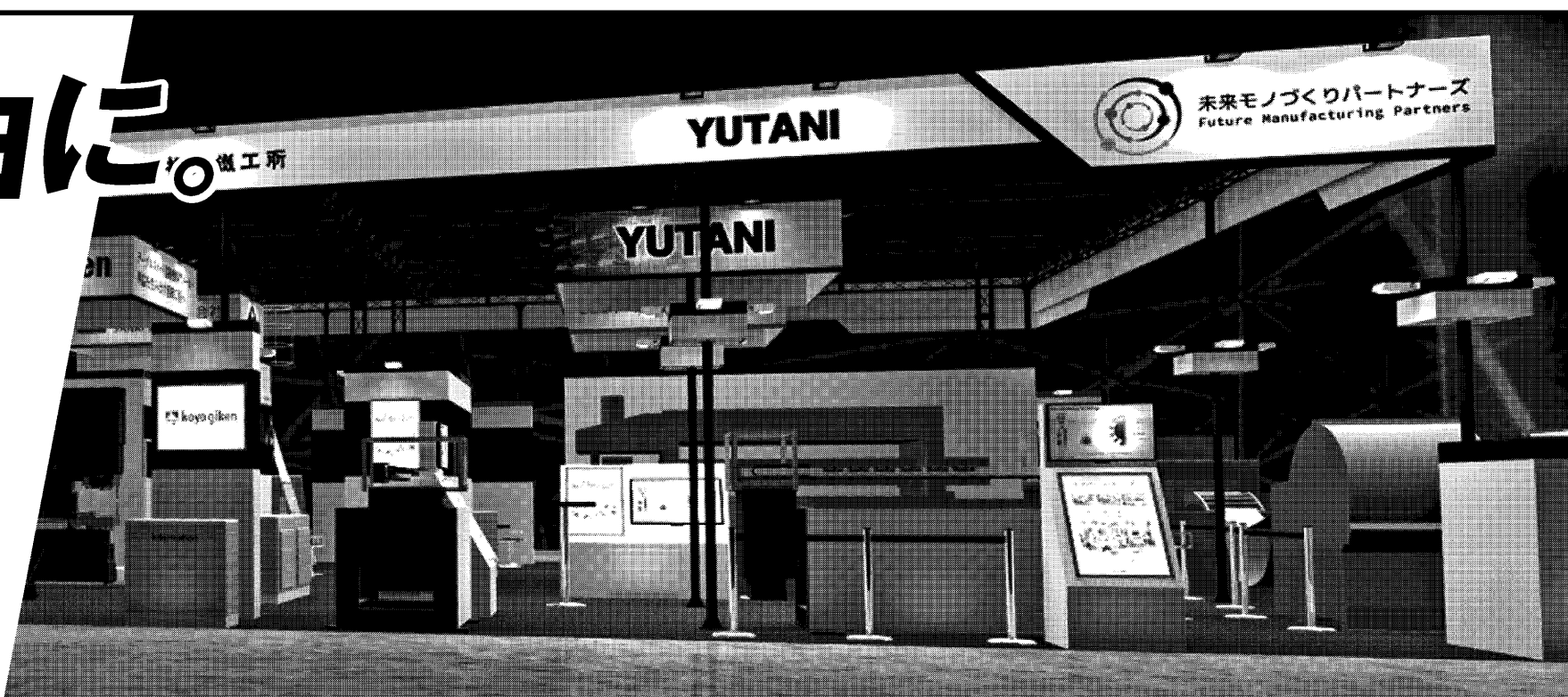
ユタニブース(東5ホール 5-27) (未来モノづくりパートナーズで出展)

「企業と企業・企業と人・人と人の繋がり」をテーマに、5社が合同でブースを出展します。

皆様のご来場を心からお待ちしております。



〒581-0039 大阪府八尾市太田新町4-88
TEL.072-943-1213(代) FAX.072-943-1223
www.yutanico.co.jp



Message 特別協賛団体

MF-TOKYO 2025



日本鍛造協会 会長

角田 邦夫氏

鍛造技術の進化 実現

鍛造業界はこれまで、各企業において鍛圧機械、周辺機器、金型技術などを駆使し、生産性の向上、品質改善、歩留まりの向上、省エネ活動などを進めてきました。鍛造技術の進化は革新的な鍛圧機械や周辺機器が、はじめて実現できます。

鍛圧機械および周辺機器の技術を最大限に生かした鍛造品を一堂に展示させていただきます。展示会では異なる工法の鍛造品を多数紹介いたしますので、ぜひ「鍛造ゾーン」にお立ち寄りください。

また当協会では、会員企業への人財育成事業を最重点活動と位置付けており、本年度は新規事業の一つとして「自社でできる設備保全技術研修」を他の系材団体へ拡大して開講いたしました。ほかにも多数の研修、セミナーなどを企画立案しております。鍛造ゾーンの当協会事務局ブースまでお問い合わせください。



日本工作機械工業会 会長

坂元 繁友氏

最新技術・製品を体感

切削加工と鍛造加工はモノづくりの基盤技術として、製造業の発展に貢献してきました。近年はデジタル技術の進展や環境対応、自動化・省人化の加速など、モノづくりを取り巻く情勢が大きく変化しています。

本年2月に閣議決定された「第7次エネルギー基本計画」では、省エネルギー促進に向けた施策の一環として、老朽設備の更新を通じた産業活性化の方針が示されました。高効率機器の導入を通じて、現場が抱える多くの課題解決につながる政策が今後打ち出されていくものと考えます。

設備投資への機運が高まる中で行われる本展示会は、最新技術や製品を直接見られるほか、業界内外の活発な交流を促す貴重な機会です。多くの皆さまにご来場いただき、実り多い展示会となることを祈念いたします。

日本塑性加工学会 会長

樋渡 俊二氏

産学連携・交流の機会



日本塑性加工学会は主催の日本鍛圧機械工業会と長年にわたり連携しております。当学会の講演機会をいただきました。塑性加工に関する学術の進歩向上に寄与することを目的として、当学会と産学連携は欠かせません。塑性加工および鍛圧機械の技術の発展に、お力添えいただけますことを心より願っております。

日本ばね工業会 会長

茅本 隆司氏

未来へ—新たな価値創造



日本ばね工業会は、ばねは機械要素を構成加工技術を通じて、世界の製造業に新たな価値を提供し、成長を支えてきた。子、産業機械など、身の回りにある工業製品に数多く使用されています。しかし、世界の製造業は大きな開き、技術革新の起点となることを確信しております。

MF-TOKYOには塑性加工の最先端技術が集結し、次代の製造業の方向性を示す国際展示会として極めて重要な役割を果たしています。本展示会が業界の枠を超えた連携と新たな価値創造を促し、持続可能で競争力ある製造業の未来を切り開く、技術革新の起点となることを確信しております。

日本金属プレス工業協会 会長

久野 忠博氏

次世代技術を育成



本展示会はプレス加工環境対応やデジタル変革をはじめとする鍛圧機械(DX)、人手不足など業界の最先端技術が一堂に会する貴重な場であり、製造業が直面する環境とない機会となります。

特にプレス加工は日本のモノづくりを根幹から支えてきた技術であり、加工精度の向上や省人化・自動化への対応など、日々進化を続けております。

当協会はプレス業界全体の健全な発展と次世代技術の育成を目指し、本展示会を通じて情報発信と連携強化をさらに推進してまいります。本展示会が来場者の皆さまに新たな気づきとつながりをもたらす機会となり、プレス業界全体のさらなる成長と発展につながることを期待しております。

日本金型工業会 会長

山中 雅仁氏

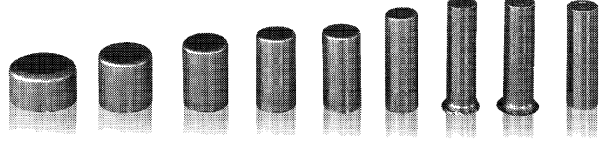
産学連携でイノベーション創出



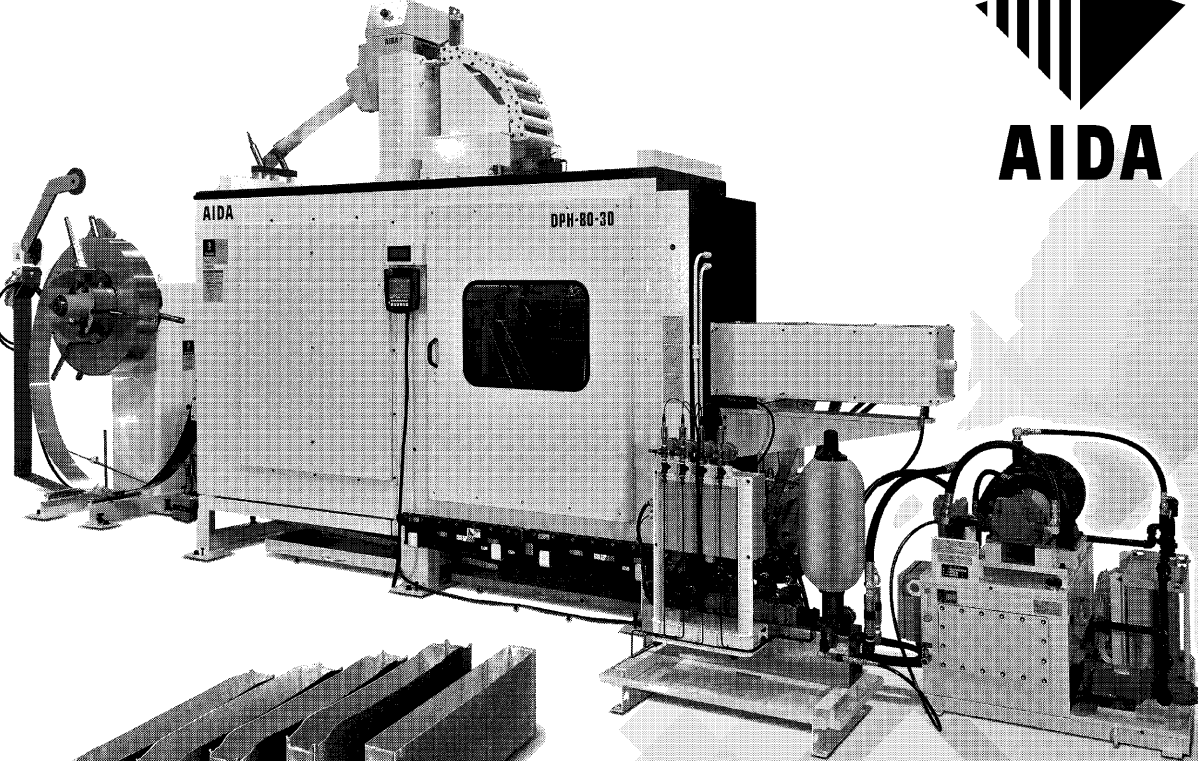
技術革新や社会構造の変化が加速する中、金型とが求められています。産業においては、企業はまた近年のグローバル競争の激化によりスピード感を拍子に合わせた新しいイノベーションが求められています。こうした中、従来の自前主義ではなく、自社外から技術や知識を積極的に取り込むオープンイノベーションによるイノベーション創出の絶好の機会になることを期待しております。

成形技術で未来を形に、新エネルギー社会へ

円筒形電池ケース成形専用機
DIS-1600



MF-TOKYO 2025
第8回 プレス・板金・フォーミング展
東京ビッグサイト
東7ホール 7-02
角形・円筒形蓄電池ケースの実演加工を行います



角形電池ケース成形専用機
DPH-80-30

吉野機械製作所の挑戦

Fully Automatic Bending System

“未来型” 板金加工を目指して

MF-TOKYOブース モノヅクリってタノシイ!を表現

吉野機械製作所のブースでは技術力の進化を紹介するだけでなく、テーマコンセプトである「モノヅクリってタノシイ!」を魅せる、さまざまな仕掛けが施されている。

同社ブースは、千葉県のクリエイター集団のデザインで構成。まず9メートルの幅を持つ大型デジタルサイネージ（電子看板）が目を引く。メインの実演では、YSPシリーズとロボットが融合し、枠材やパネル材の自動複合加工の様子が見られる。仮想現実（VR）で同社の最新機械を体験できるシステムも開発した。

ブース内に設けられたステージでは、17、18の両日にものづくり系YouTuberのものづくり太郎氏が登壇。事前の同社取材を元に、プレスや板金加工について講演する。

さらに国内外のダンスバトルで活躍するダンサー「Jenes（ジェネス）」による曲げ実演に合わせたダンスの披露、コンピューターグラフィックス（CG）デザイナー「龍晟」の作品によるモーショングラフィックス映像などエンタメ要素も取り入れた。

会場を訪れる学生らを歓迎しており、楽しみながら最新技術を体感できるブースとなっている。

ステージプログラム(予定)

MF-TOKYO 2025

第8回 プレス・板金・フォーミング展

全日共通で1日4回のステージを実施

基本演目(全日共通)

A

ダンス × CG パフォーマンス(約3分)

B

デュアル完全自動曲げライブ実演(約15分)

特別演目(17日・18日)

C

ものづくり太郎氏による講演(約15分)を、1回目・3回目の冒頭に実施

各日のタイムスケジュール(予定)

日付	開始時刻	内容構成
16日(木)	①11:00～ ②13:00～ ③14:30～ ④16:00～	Aダンス × CG → B自動曲げ実演
17日(金)	①11:00～ ③14:30～	Aダンス × CG → Cものづくり太郎氏講演 → B自動曲げ実演
18日(土)	②13:00～ ④16:00～	Aダンス × CG → B自動曲げ実演

【常設体験コンテンツ(全日)】

ステージ時間以外は下記の体験展示を常設

対話式AIメンテナンス支援システム(クラウド×エッジ型)体験

VRゴーグル × 大型サイネージ連動の仮想展示会体験



ドア枠材やパネル材の完全自動曲げシステムを披露

「大型プレスフレキシに注力しています。」

「当社の主力製品『YSPシリーズ』は、油圧を一切使わず、すべてネジ式の電動サーボモーターで駆動するため、消費電力が大幅に削減できます。通常のプレスは下死点と同じところを打ち抜きますが、板材の曲げの機械となると、この位置が100分の1に変わるので加工対象物ワークの曲げ角度が変わってしまうので高精度な制御が必要です。それくらい精密なモノづくりといえます。サーボ化されたプレスフレキシは世界で増えています。当社では、ドア枠など一生産体制の強化や海外展開にも積極的です。」

「2025年5月、本社敷地内に第3工場が稼働し、YSPシリーズの組み立て能力を大きく強化しました。完全自動曲げシステム搭載のYSPは、国内外での拡販を推進中です。ベトナムに加え、北米最大級の展示会「FABTECH」やタイ・バンコクの「METAL EX」に、次世代技術を融合させ、未来の製造業をリードする存在を目指しています。」

「製造現場での人手不足が深刻化する中、DX（デジタル変革）による省人化・自動化が急務です。複雑形状の加工をロボットに任せるには、ドア枠など一生産体制の強化や海外展開にも積極的です。」

「2025年5月、本社敷地内に第3工場が稼働し、YSPシリーズの組み立て能力を大きく強化しました。完全自動曲げシステム搭載のYSPは、国内外での拡販を推進中です。ベトナムに加え、北米最大級の展示会「FABTECH」やタイ・バンコクの「METAL EX」に、次世代技術を融合させ、未来の製造業をリードする存在を目指しています。」

完全自動曲げ加工システム披露



吉野機械製作所
代表取締役CEO
吉野 友章氏

最適生産情報を

フィードバック

「最近では、AI搭載のメンテナンスサポートシステムも発表されました。」

「操作マニュアルやサーボモーターの負荷・振動、ボールネジやリニアガイドの稼働状況、オペレーターの操作データなどを大規模言語モデル（LLM）に学習させ、異常兆候や最適なメンテナンス方法を対話形式で示します。これは東大発ベンチャーとの共同開発で、進化の著しいクラウド環境での推論処理と機械側に設置するエッジ端末による処理をハイブリッドで組み合わせ、低遅延かつリアルタイムなサポートを実現します。保守や点検といった属人化しやすい工程において、ダウンタイムの削減や故障の予防に寄与します。最適な条件をフィードバックすることで、導入後も機械が進化し続ける構想です。現在は他社装置への展開も視野に入れており、千葉県産業振興センターや産業技術総合研究所、千葉県産業支援技術研究所と連携し、実証を進めています。」

未来の製造業をけん引



MF-TOKYO2025

2025.7.16(Wed)－19(Sat)

東京ビッグサイト

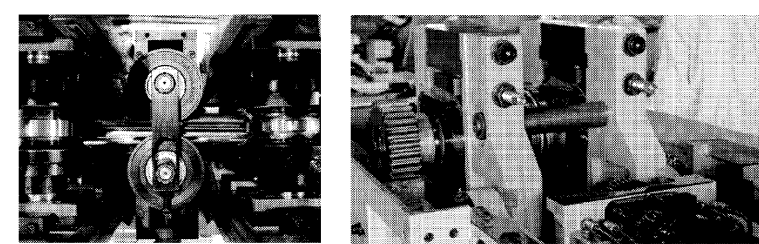
東5ホール
5-44



YSP-R Brandsite

Yoshino Machinery Co.,Ltd.

ステンレス鋼管の生産設備専門(造管機・圧延機)

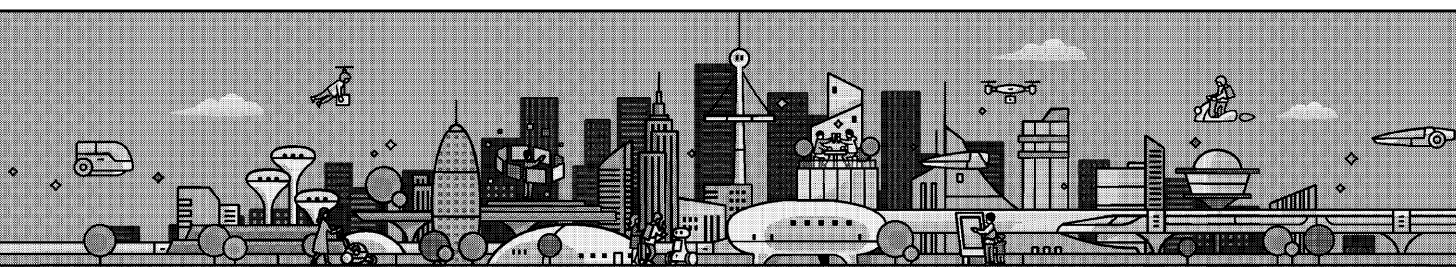


株式会社 三益
1957年創業 パイプ関連設備全般
豊富な操業経験を設備に反映させています。

MF-TOKYO 2025 小間番号 東4-44

**SAN・EKI**
株式会社 三益 www.san-eki.com

〒259-1304 秦野市堀山下204
TEL. 0463-88-5556



その感動のウラに、富士ダイス。

富士ダイスは1949年の創業以来、ものづくりに不可欠な超硬耐摩耗工具を開発・製造し、暮らしと産業の進化を支え続けてきました。

感動の瞬間を写し出すカメラ、仲間と飲んだ缶ビール、家族を乗せて走ったマイカー。

忘れられない体験を彩る製品のウラにはいつも富士ダイスがいる。

私たちがつくりたいのは、今日よりもちょっといい明日。お客様の課題にとことん向き合うことで生まれる発想や、記憶に残るサービス。

富士ダイスは、人と素材と技術の力で、世界中に感動体験をお届けする企業へと進化し続けます。

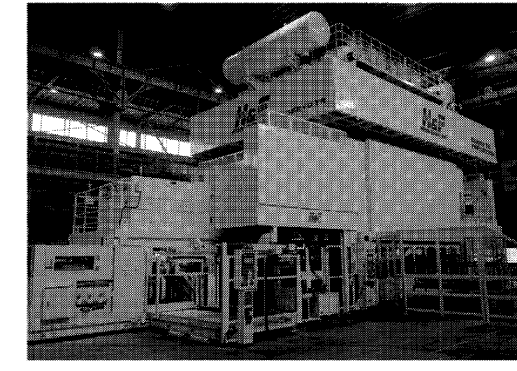
**FUJILLOY**
富士ダイス株式会社



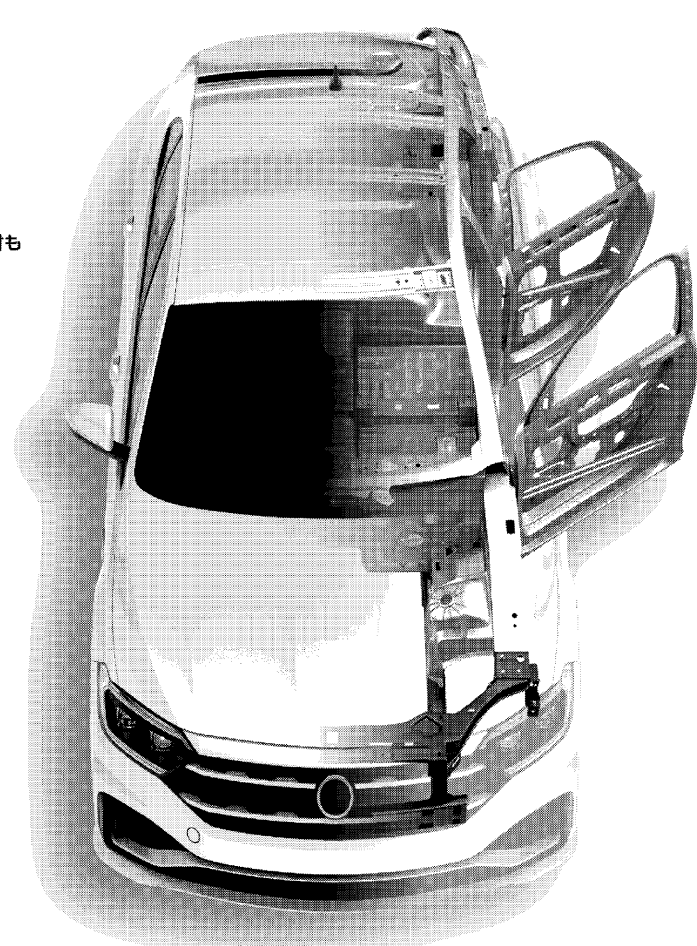
MF-TOKYO 2025 東ホール 8-13

骨格を、プレスする。

自動車業界では、「軽量化」「安全性向上」などのニーズにより、ボディ部品に素材も剛性が高い「ハイテン材（高張力鋼板）」への流れが急速に進んでいます。
エイチアンドエフは、ハイテン材対応の各種大型トランスファプレスを用意アップし、自動車の走行性能を高めるため先端技術で貢献していきます。



TFES30000 サーボトランスファプレス



**H&F**

**Qmada**
株式会社 エイチアンドエフ

本社・工場／〒919-0695 福井県あわら市自由ヶ丘一丁目8番28号
TEL (0776) 73-1214 FAX (0776) 73-3115
●熊坂工場 ●東京支社 ●中部支社 ●西日本支社 ●広島営業所
●アメリカ ●イギリス ●タイ ●マレーシア ●中国
●インド ●インドネシア ●メキシコ ●韓国



①リサイクル鋼（異形棒鋼）の熱間鍛造における課題

熱間鍛造では、被加工材の金属組成や鍛造温度、冷却速度によって成形品の強度が変化する。中でも、異形棒鋼を熱間鍛造した機械式定着鉄筋のようなリサイクル鋼の熱間鍛造では、鍛造後の熱処理は行わないことが一般的であるため、鍛造条件による強度の変化が課題となる。

②強化学習を用いた熱間鍛造条件の最適化

強化学習は、機械学習の手法の一つであり、変化する環境の中で試行錯誤を通して最適な行動戦略を獲得していくための枠組みである。図3に、熱間鍛造条件の最適化に強化学習を用いた概要を示す。環境における状態を観測し、エージェントと呼ばれる部分が行動を選択する。適切な結果をもたらす行動には正の報酬（報酬）が与えられ、不適切な結果をもたらす行動には負の報酬（罰）が与えられることで、最終的に最も高い報酬が得られる行動の選択を目的に学習する。

ここで、金属組成に幅のあるリサイクル鋼を対象に、金属組成、鍛造温度、金型温度などを強化学習における「環境」、スライド

③強化学習のプレス機への実装結果

鍛造条件は鍛造温度、金型温度、被加工材の組成をランダムに設定した。強化学習を用いたスライドモーションにおいて、今回は比例報酬も定額報酬も①鍛造前の待機時間は0秒②スライド速度は毎秒5mmという条件で鍛造を行ったため、違いの生じた下死点保持時間についての結果を示す。また、下死点保持時間の違いは、鍛造荷重に影響を及ぼさないため、成形品強度と下死点保持時間の結果を示す（図4）。

MF-TOKYO 2025
プレス加工



このアルゴリズムは空間的に近い情報の関連性を考慮したものになっている。

この空間的な情報の関連性を、センサーの時系列および空間的な配置情報の関連性として利用できると考え、学習に用いた。具体的には、4チャンネルのパンチ歪みの時系列データ65サンプリング分を、4×65画素の画像として、学習や推論に用いた。

③プレス機への実装と成形実験の結果

パンチの歪み情報から成形の良・不良を学習したモデルをプレス機に実装した。一般的なプレスモーションの場合、10回の成形で半数程度に不良が生じるような実験条件でトライを行った。成形不良と予測された場合に、パルスモーションに切り替える知能化プレス成形の検証を行った結果を図2に示す。

知能化プレス成形では、10回の成形品において割れ、しわ、大きな曲がりは確認されず、おおむね良好な結果となった。パルスの発動は10回の成形のうち4回あった。なお、パルス未発動時の成形時間が8秒なのに対して、パルス発動時の成形時間は2秒である。10回の成形がすべてパルスを用いた成形となることで290秒かかるのに対して、知能化による選択的なパルス発動により、合計164秒の成形時間となった。知能化による選択的なパルス発動は、不良率を低減できるだけでなく、成形時間を大幅に短縮できるという結果を得た。

図4 熱間鍛造の鍛造条件の最適化

(a) 成形品の強度

条件	強度 (KN)
0秒	44.0
2.5秒	46.0
比例報酬	46.0
定額報酬	45.5

(b) 下死点保持時間

条件	下死点保持時間 (秒)
0秒	2.5
2.5秒	2.2
比例報酬	2.2
定額報酬	1.0

図3 強化学習の流れ

観測 → 環境 / 被加工材温度、金型温度、被加工材の焼き入れ性 (900~1000℃) (50~200℃)

行動 → 成形前の待機時間 (被加工材の冷却)、成形速度、下死点保持時間 (焼き入れ時間)

報酬 → 成形品の引っ張り時の最大荷重 (比例報酬 or 定額報酬)

罰則 → 成形に要した時間、プレス荷重の大きさを罰として与える

観測①: 被加工材温度、金型温度

観測②: 被加工材温度、金型温度

行動①: 成形前の待機時間

行動②: 成形速度

行動③: 下死点保持時間

報酬は解析結果を用いてニューラルネットワークを構築し、引っ張り時の最大荷重を予測 (代理モデル)。

今後の展望

ここでは、機械学習を利用して成形中にスライドモーションを変更する知能化に関して解説した。学習に用いる教師データの自動収集や、機械学習ネットワーク構造の検討など、まだまだ改善の余地はある。またセンサー技術の向上やエッジAIの利用により、プレス加工への機械学習の適用拡大を期待したい。

下死点保持時間が0秒の場合、成形品強度が44・1kgfだったのに対して、下死点保持時間2・5秒および比例報酬では46・1kgfと、強度の高い成形品が得られた。また定額報酬においても成形品の強度は45・4kgfと高い結果が得られた。

一方、下死点保持時間を比較すると、比例報酬では2・2秒の結果が得られ、同等の強度を持つ2・5秒よりも10%以上短いことがわかる。また定額報酬では1・1秒となり、2・5秒および比例報酬と比較して下死点保持時間を半減できた。つまり、比例報酬や定額報酬では成形品の強度の上昇と成形時間の短縮を両立でき、強度あるいは成形時間のどちらを重視するかを、実装する強化学習モデルの報酬の与え方で選択できた。



これからは、人とロボットの協働作業の時代だ

シャッターガード × 協働ロボット

Work-Robo SFC

**しのはらプレスサービス株式会社**

本社 / 工場 〒273-0016 千葉県船橋市潮見町 34-2
TEL. 047-433-7761 (代) FAX. 047-433-7706



動画はこちらから
<https://youtu.be/XnrrQf1RI-Q>

CE規格に適合した
高性能ファイバーレーザー切断機・パイプ切断機

CNCファイバーレーザー・パイプ切断機 6KW(WPB 6025BV-D)

タッピング、ドリル機能付き、全自動システム、ペベルカット機能等



ファイバーレーザー切断機 12KW(BOLTⅦ 3015)

高性能最上位機種、パレットチェンジャー、ノズルオートチェンジャー付き



レーザー技術サービス株式会社

本社:〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本5-4-21SIC1 1204 TEL:042-703-5433

田名ショールーム:〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名7191-16 TEL:042-713-1210

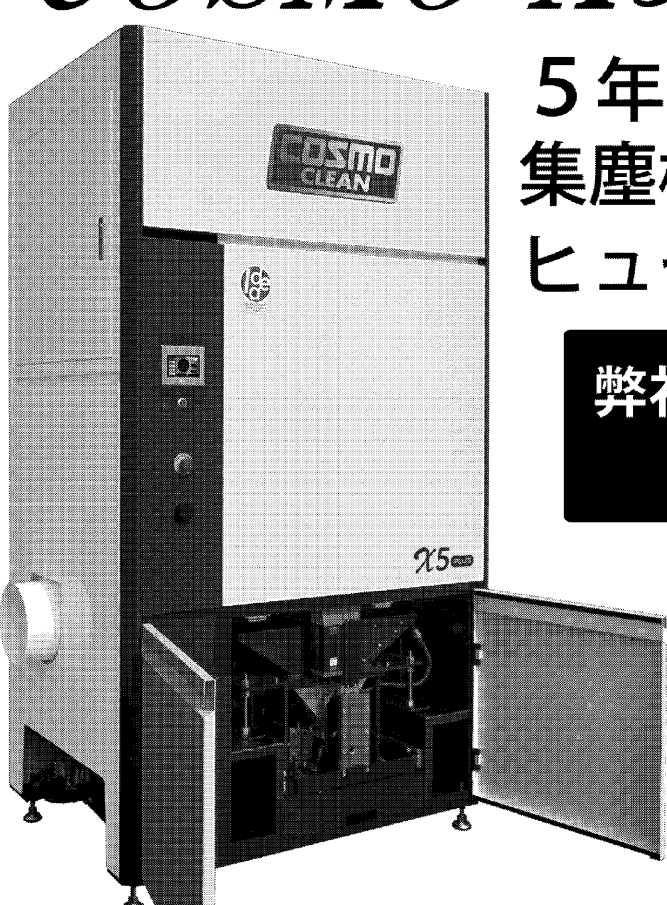
info@laserts.co.jp

ヒューム固形化装置内蔵型集塵機

COSMO X5 PLUS 誕生

5年間吸引力の変わらない
集塵機COSMO-Xに待望の
ヒューム固形化装置を搭載！

弊社ブースにて
実演展示中！





ユーザック株式会社

テクニカルセンター/サポートセンター

〒509-0103 岐阜県各務原市各務東町5丁目82-17

Tel.058-385-4334 Fax.058-385-4664

URL: http://www.usac.co.jp

東6ホール 6-28

MF-TOKYO2025

レーザー加工

応用進む

レーザー微細加工技術

図1 パワー密度とパルス幅による各種レーザープロセス

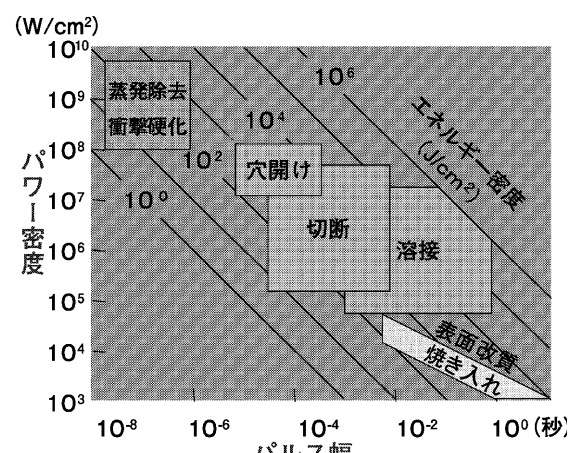
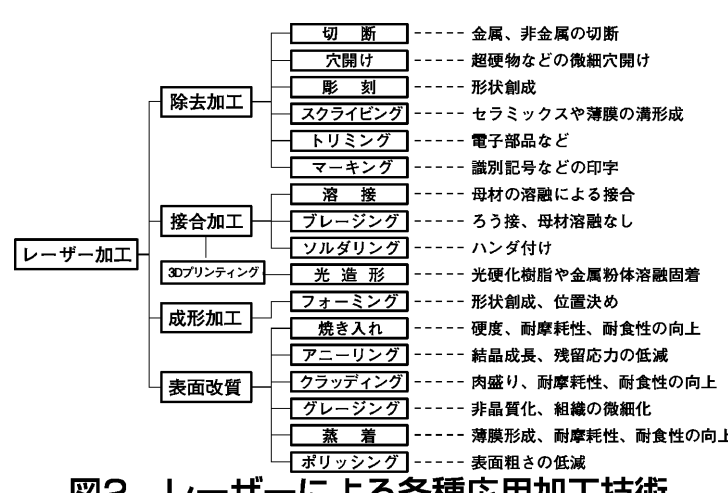


図2 レーザーによる各種応用加工技術



パワー密度選定
多様な加工実現

レーザー加工においては、単位面積あたりの出力であるパワー密度は重要な指標。それを変化させることで、例えば金属材料においては、1平方センチ当たり10⁵ワット程度だと形状変化を伴わない加熱のみに、同一¹程度だと溶解、さらに同10⁶ワット程度になると瞬間的に材料を蒸発させることが可能となる。このパワー密度は集光ビーム径を変化、すなわちレーザー光を空間的に制御することで管理できる。

またレーザー光の出力は連続的、もしくはオン・オフを繰り返すパルスの手法に大別され、後者においてはレーザー光のエネルギー投入時間を決定する1光の波長を選定する。近年はレーザー光の短波長・短パルス化が進み、材料への熱影響を抑制した材料除去が期待できるアブレーション加工が身近なものであった。そのレーザー加工ではパワー密度とパルス幅を、レーザーアブレーション加工において、さまざまなシミュレーションを実行し、最適な加工条件を導き出すことが可能である。

とにより、さまざまなシミュレーションを実行し、最適な加工条件を導き出すことが可能である。

応用技術多数
さらなる進化
に期待

加えて、レーザー加工は図2に示すように3大加工法である除去・接合・成形を一つのツールで実現できる。これにより、従来の加工技術では実現できなかったような特殊な領域は難しい。熱応力や衝撃硬化を利用したレーザーによる成形加工もデジタル処理との相性がよく、工程管理の高度化につながることが期待できる。さらに近年ではレーザー光強度分布制御について活発に議論されており、AI・人工知能を活用したオンデマンド光強度分布制御による生産工程の高度化など、魅力的な手法開発が進むものと考えられる。

図3 レーザー加工の応用範囲

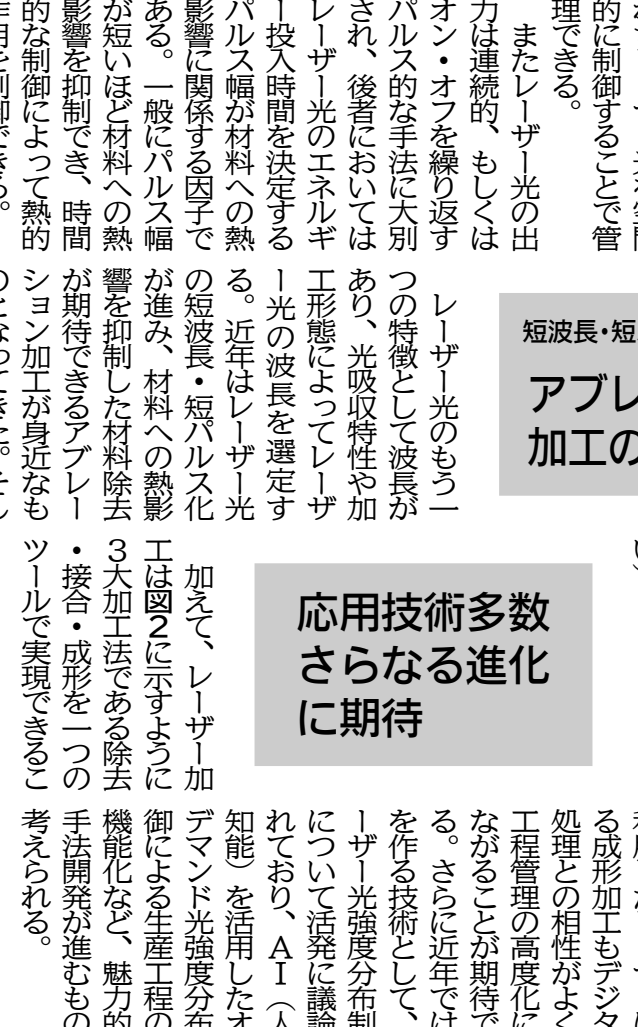


図4 レーザー加工の応用範囲

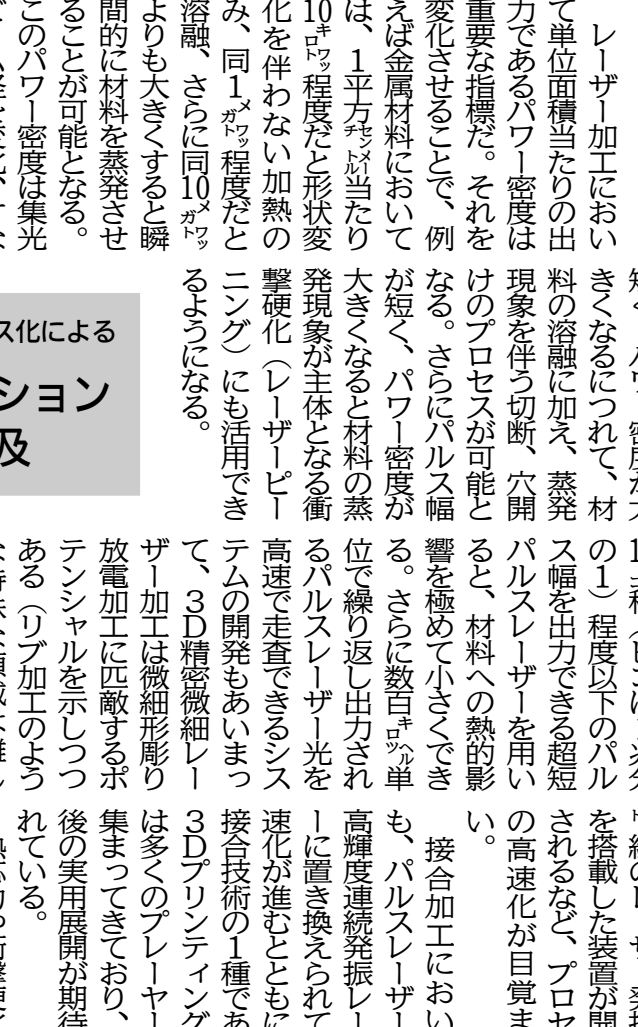
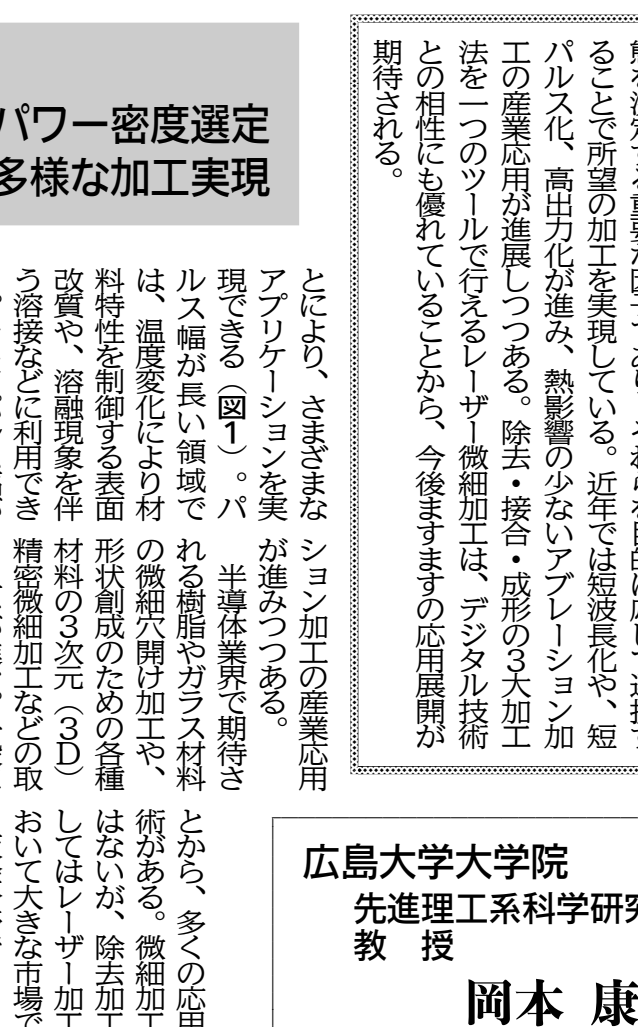


図5 レーザー加工の応用範囲



lantek

世界で選ばれる
ネスティングソフトが
いよいよ日本上陸！

CAD/CAM | 曲げ加工 | ERP | MES | 分析

MF-TOKYOに出展します、ブース：5-40

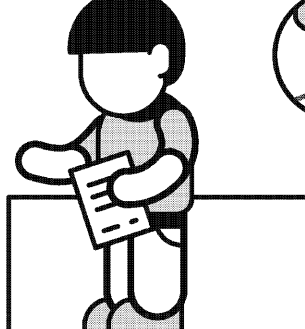
ランテックジャパン株式会社 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-3-12

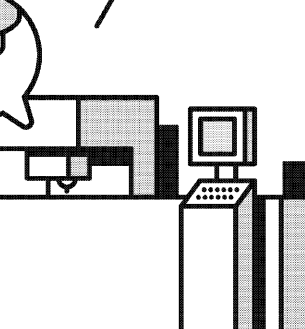
新横浜スクエアビル14F www.lantek.com/jp info@lantek.com

見積りから出荷まであらゆる
工程でお客様をサポート！

こんなに材料費が
節約できるのか！









期待に応える1台を創り上げる

DLNC-PA Demonstration Coming Soon



MF-Tokyo2025プレス・板金・フォーミング展
7/16(水)～19(土) 東京ビッグサイト **ブースNo.7-24**

株式会社アミノ 〒418-0004 静岡県富士宮市三園平555
TEL:0544-27-0361 FAX:0544-23-6801
<https://www.amino.co.jp>



スポット工程を 利益を生み出す工程に

MF-TOKYO 2025 展

於：東5ホール 5-27 未来モノづくりパートナーズ内

プレゼンテーション スケジュール	
溶接機メーカーの舞台裏	7/16 11:40-12:00 7/17 11:00-12:00 7/18 13:20-14:00 7/19 14:00-
高速溶接技術を用いた厚板アルミスポット溶接技術の取り組み	7/16 14:40-15:00 7/17 12:00-12:20 7/18 10:20-10:40 7/19 11:10-

於：東6ホール セミナー会場A
聴講無料 定員 100名

テーブルスポット溶接機専門メーカー **株式会社向洋技研**
東5ホール 5-27 未来モノづくりパートナーズ内
神奈川県相模原市緑区橋本台 2-7-6
TEL:042-770-4306 <https://koyogiken.co.jp>



第8回 プレス・板金・フォーミング展

MF-TOKYO 2025

出展企業の製品・技術
順不同

アイダエンジニアリング

アイダエンジニアリングは「成形技術で未来を形に、新エネルギー社会へ」をテーマに、再生可能エネルギーの活用に必要な角形・円筒形蓄電池ケースの加工実演を行う。

角形電池ケース成形専用機「DPH-80-30」と円筒形電池ケース成形専用機「DS-1600」の最新機種2台を展示する。また協働ロボットによるプレス機への材料供給や成形後の製品取り出しのデモンストレーション、AI技術を活用したDX支援システムも紹介。さらに各種プレスの優れた技術によって成形されたサンプル品も多数、展示する。

エイチアンドエフ

エイチアンドエフはサーボプレスおよびメカニカルプレスを豊富にそろえ、顧客ニーズに応じたプレスラインのトータルコーディネートを提供している。

今回は、レーザーブランピングラインをはじめとする最新技術を披露する。高速切断による高い生産性や、歩留まりの向上を実現するレーザーブランピングラインを紹介する。

さらに、予防保全を支援するIoTツール「HFMAPS」や既存設備の生産性向上を支援するレトロフィットソリューションで、サーキュラーエコノミー（循環経済）の推進を提案する。

しのはらプレスサービス

しのはらプレスサービスはプレス機へのワークの出入れを自動化するシステム「ワークロボSFC」を出品する。簡単に取り付けや取り外しができるほか、小さなスペースにも設置可能だ。

同システムは同社の自動起動式安全装置「シャッターガード」とフアナックの協働ロボットを組み合わせたもの。シャッターガードに搭載しているセンサーがロボットのアームの出入りを確認。アームが抜けるとシャッターが自動で閉まり、プレス機が自動で起動する。中小製造業の人手不足解消に貢献する。

コマツ産機

コマツ産機は情報通信技術（ICT）システム「Komtra」をリニューアルした。アシスタントAIや成形解析ツールで次世代のIoT運用を実現する。また生産性・省エネルギー性が向上し、新しい操作盤と機能を搭載したプレス機「HIF2002」や、オフラインプログラミング対応の「PVS525-3」厚板曲げ加工ロボットシステム」を展示する。

さらにファイバーレーザー発振器を搭載したレーザー加工機「TLM610-1」は電力・運用コストを削減できる。作業性のよさ、環境性への配慮を映像で視覚的に紹介する。

森鉄工

森鉄工はファイブランギングプレス「FBN5シリーズ」を紹介する。同機はインバーター制御に加え、ショートストローク仕様。油圧シリンダーのストローク短縮によりエネルギーロスの削減を実現する。さらに電力消費量の大幅削減を可能とし、連続運転時は平均15%の省エネルギー化を達成。省エネ効果により補助金の対象となる。加圧能力は2500キロワット2000キログラムまで対応する。

ファイブランギングプレスの製造実績が40年の同社は、顧客ニーズに合わせた「かゆいところに手が届く」柔軟な設計が強い。

アイシス

アイシスはポストガイド超精密高速プレス機「U125II-UG」を展示する。2フランジャー、4ポストガイド構造で高速・高精度を実現した。主軸に転がり軸受を採用し、省エネルギー化。ポストガイドを上部にも取り付け、スライド本体の傾きを抑えた。機械の駆動部精度の目安となる総合隙間は、日本産業規格（JIS）特級の3分の1とした。

このほかダイニングプレス機「TAC T25」も紹介する。省スペース設計で、偏心荷重に強いダブルクランク機構を採用した。どちらも主要部品を3次元（3D）測定するなど、品質管理にもこだわ

ムチャ振り対応機！

タテアプセッターサーボスクリーンプレス

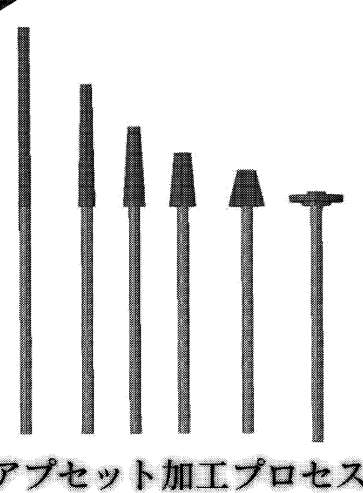
お客様の“困った...”が、私たちの“始まり”です。

弊社ブースでは
300VESを実演します！

- ◆ プレス能力 3000kN
- ◆ ストローク長さ 600mm

座屈を防止し全自動システム化。
1メートルの素材も加工可能！

補助金も**GET!**
50%省エネ可能



アプセッター加工プロセス

MF-TOKYO 2025

第8回 プレス・板金・フォーミング展

小間番号

7-15

ものづくり技術伝承集団
榎本機工株式会社

〒252-0101
神奈川県相模原市緑区町屋1-1-5
TEL:042-782-2842
Email:info@enomt.co.jp



小間番号
東4ホール 4-30

Simple, Speed, Service
SAKAMURA

ないものを創り出し、
ほしいを、カタチに

UWCV

フォーマー圧造品を無打痕で
自動搬送～箱詰め。
省人化と部品価値向上に貢献する
UWCV

自動式遠心分離機

スラッジを自動清掃して
面倒な清掃作業から
オペレーターを解放する
自動式遠心分離機

取り出しロボット

圧造部に入るという危険作業を
なくし、金型内の圧造品を
検査部に搬送する取り出しロボット

ほかに多数展示がございます。
是非会場でご覧ください。

サカムラはお客様に役立つ「モノ」を開発し、
フォーマーの進化を加速させます

株式会社阪村機械製作所 東京阪村機械株式会社 株式会社東海サカムラ
TEL.0774-43-7007 TEL.0280-84-0707 TEL.052-381-8281

MF-TOKYO 2025 東7-65

株式会社スター精機

本社・工場 〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田 3-133
TEL: 0587-95-7551(代)

出張工場 〒699-0631 鳥取県出雲市斐川町直江 3538
TEL: 0853-72-4311

販売店 〒327-0003 栃木県佐野市大橋町 3241
TEL: 0283-24-8211

名古屋店 〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田 3-133
TEL: 0587-95-7557

大阪店 〒536-0001 大阪府大阪市城東区古市 3-16-28
TEL: 06-4255-8811(代)

プレス品パッド プレス品用搬送ハンド

株式会社スター精機 Eins 事業部

アイデア&可能性を無限に広げるチャックパーツがここにある。

https://www.eins1.jp
TEL.0587-95-6491

弊社 Web サイト アインツショップ

新塑性加工技術シリーズ

(日本塑性加工学会 編/各巻 A5判/全16巻(既刊15点))

9 鍛造
―目指すは高機能ネットシェイプ―
北村憲彦 他著/442頁/定価7,150円

15 圧延
―ロールによる板・棒線・管・形材の製造―
阿高松男 他著/448頁/定価8,030円

設計工学フロンティアシリーズ7
設計と価値の共創論
―製品、サービス、そして人工物―
下村芳樹 編著/A5判/232頁/定価3,960円

設計論
―製品設計からシステムズインノベーションへ―
藤田喜久雄 著/A5判/494頁/定価8,360円

科学技術と共に歩む(創立1927年)
【小間番号 4-02】

株式会社 コロナ社 〒112-0011 東京都文京区千石4-46-10
TEL 03-3941-3131(代) FAX 03-3941-3137
E-mail eigyou@coronasha.co.jp

MF-TOKYO 2025

7月16日ー19日/東京ビッグサイト

アミノ

アミノは総合プレス機メーカー。サーボプレス機や油圧プレス機をはじめ、多彩な機能を持つ設備を設計・製造・販売する。

同展では金型を使わず板金成形できる「ダイレスNCフォーミングマシン」を出品。縮小版フェンターパネルの成形を実演する。大衆車の渦中にあるモノづくり業界で新たに注目されている技術だ。

また、メカニカルリンクサーボプレスや対向液圧プレス、中心反転式ダイスボッティングプレスなどを紹介する。同社は顧客の期待に応える1台を創り上げるベストパートナーを目指す。

榎本機工

榎本機工はスライドが上昇し棒材の先端を成形するタテアブセッター「300VES」を実演展示する。

上型シフト装置により上型が自動で入れ替わり、座屈を防止。標準で1段、テイルト装置を使えば2段以上の素材を加工できる。世界に先駆けて、熱間アブセッター加工を全自動システム化した。ロギングデータでさまざまな鍛造条件結果を表示し、荷重自動調整や下死点位置設定機能も搭載。自動車足回りの車軸や風力発電用大物ボルト、電動駆動装置「イーアスル」部品など温間や熱間鍛造加工向けで、展示機はM64の六角ボルト成形ができる。

スター精機

スター精機は直交ロボット総合メーカーとして「射出成形取出ロボット」をメインにモノづくり現場の自動化を提案している。

同展では、製品の取り出し・搬送に欠かせないプレス品用ロボットハンドや各種ハンドパーツを展示する。プラスチック業界で培った知識や技術を生かした製品を紹介。プレス搬送に最適な薄肉鋼板用吸着ハットをはじめとする各種ハットや、ロボットや搬送ローダー用のハンドを短時間で交換できる「ツールチェンジャー」など、プレス業界の自動化・効率化・安全性の向上に貢献する。

栗本鉄工所

栗本鉄工所はタンキーエンジニアリングを実現する製品を展示する。鍛造プレス機「C2F」シリーズは、頑強なフレームを4本のタイロッドで強力に締め付けることにより高剛性を実現した。また、2ポイント式コンロッドの採用により、広い許容偏心荷重が得られ製品精度の向上に貢献できる。

そのほか、高速搬送用サーボトランスファ「TES」シリーズなど各種搬送装置や、自動搬送中の高速吹き付けを実現するサーボ式移動ノズル装置を紹介。現場に合わせた柔軟なレイアウト対応や省力化、各種安全に配慮した「自動金型交換装置(QDC)」なども出品する。

三共製作所

三共製作所は電気自動車(EV)駆動用モーターコアや自動車補機用モーターコアの製造工程を対象に、アンコイアル、ループコントロール、マテリアルカッターなどの商品ラインアップを一新した。これにより幅広い生産ラインに対応できる構成が可能となる。

EV駆動用ライン向けに、同社独自のZ型ループコントロールを採用し、高速化を追求したシングルプレスラインとタンデムプレスラインを紹介。補機モーター用の汎用ライン向けに、ライン全体をコンパクトにしつつ生産性を確保し、コストパフォーマンスを追求したプレスラインを提案する。

トミタ

トミタは独逸ツィンメトリの拡張現実(AR)を活用した品質検査ソフトウェア「ツイン」を初出品する。タブレット端末を活用し、部品などの組み付けがCADの図面通りに行われているかなどを照合できる。

またトルコ・オプコンのプレス機械用位置決めセンサーも展示。さらに独逸フダイエックスの揺動ジェットノズルと、独逸トルキングハウスのプレス機械向けクラッチ・ブレーキユニットも紹介する。ノズルは美演し、洗浄用途で幅広く使用できることをアピールする。

タナカカメ

タナカカメは大阪府枚方市に本社を構える、創業100年を超えるプレスメーカー。

粉末成形・鍛造・熱成形・精密深絞りなど多様な用途に対応し、一から設計した油圧プレス機を製造している。

同社の強みは、対応力・高精度・高耐久はもちろんのこと、省スペース設計や省エネルギー対応など、顧客の細やかなニーズにも柔軟に対応する。

国内外の大手メーカーへの納入実績を多数持ち、確かな技術力と信頼性で、製造現場の課題解決に貢献してきた。

富士ダイス

富士ダイスは超硬耐摩耗工具で国内トップシェアを誇る工具・金型の専業メーカー。材料開発から自社で行った、モーターコア金型用超硬合金を2種類出品する。

「フジロイVG48」は耐摩耗性と靱性のバランスを高レベルで実現し、打ち抜き時の高負荷にも耐えられる。合金組織の最適化により、金型使用時の粒子脱落(摩耗)を低減する。フジロイVG51は長時間の水切りワイヤ放電加工用の超硬合金で、耐摩耗性と靱性に加え、耐食性にも優れており、加工後も高品質な表面粗さを実現。金型の加工コスト削減と長寿命化に貢献する。

AUDEBU

ARKU社製シートレベラー&新型バリ取り機!初公開!

新

生産性UP
省人化
生産効率UP

MF-TOKYO 2025
7月16日(水)~19日(土)
東京ビッグサイト(小間番号 東5ホール 5-27)

EcoMaster30 世界トップシェア

AUDEBU新型モデル

Authentec オーセンテック株式会社 〒252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野三丁目3番2-225号
TEL: 042-701-0285 (平日午前9時~午後6時)
E-mail info@authentec.jp

導入事例はこちら▶▶▶
https://authentec.jp

Variaxが切り拓く高生産性モータコアライン

高速・高性能EV用モータコアライン

小型モータコアライン

あらゆるサイズのモータコア送りに対応する
充実のラインナップ、Variaxシリーズ

高性能サーボフィード モータコア転写装置 世界最薄マテリアルカッター

OPUS2R-450H EVR2-150 SCR2-650

MF-TOKYO 2025
小間番号: 東ホール 7-81

株式会社 三共製作所

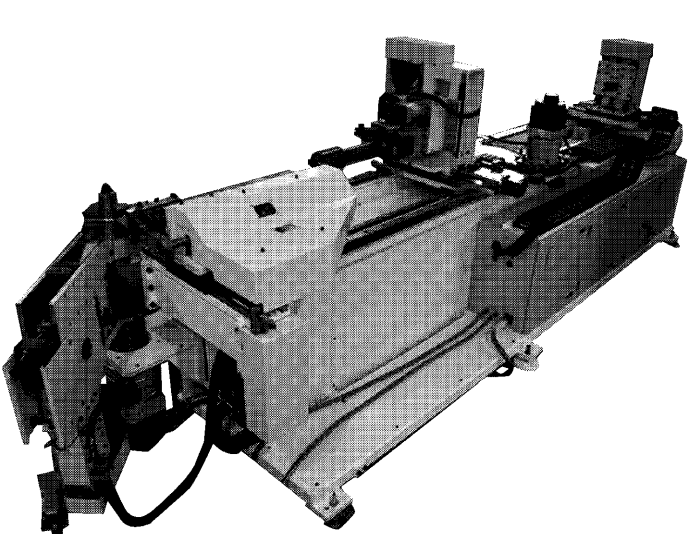
本社 〒114-8538 東京都北区田端新町3-37-3
TEL: 047-377-1521代 FAX: 047-377-1522
E-mail: kbk@keiyo-bend.co.jp URL: https://www.keiyo-bend.co.jp

東京営業所 PHONE.03-3800-3330 名古屋営業所 PHONE.052-857-0577 大阪営業所 PHONE.06-6618-7000 静岡出張所 PHONE.0537-36-5715

CNCパイプベンダー

機械メーカーが手がける
ロボットSler事業

SDGs対応



IT技術をパイプ曲げ加工技術の周辺機器にいち早く取り入れ、ユーザーニーズに応え、常に先駆けた技術開発に取り組んでいます。

パイプベンダーの前後工程に複数の加工工程を組み込んだ「無人化システム」や「多工程パイプベンダー」において、独自の技術(特許・国内・国外)と、数多くの実績を有しているベンダーメーカーです。

「パイプ自動加工システム」

- ロボットシステムインテグレーターとしての技術を活かし、パイプベンダーと協働ロボット、パイプ切断機を組み合わせた自動加工システムです。
- サーボ駆動の装置と工程の自動化により、環境負荷の低減とコスト削減を実現しています。

KBK 京葉ベンド株式会社

本社 〒272-0032 千葉県市川市大洲4-7-12
TEL: 047-377-1521代 FAX: 047-377-1522
E-mail: kbk@keiyo-bend.co.jp URL: https://www.keiyo-bend.co.jp

小間番号
東4-6H 4-38

KURIMOTO

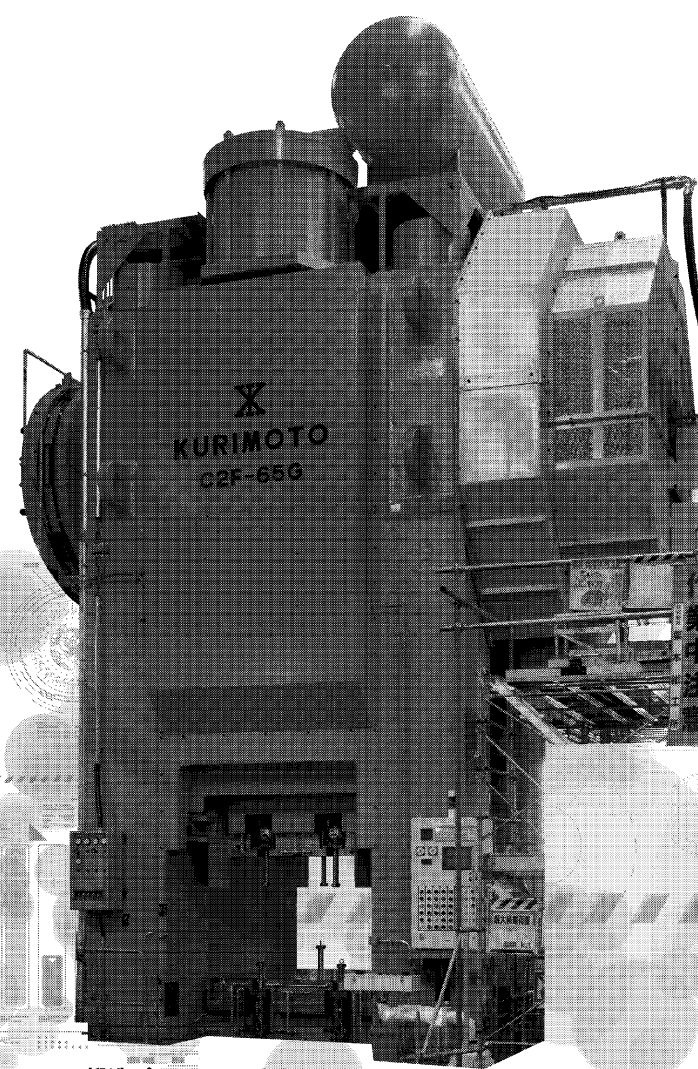
Challenge to change.

チャレンジの中に、チャレンジがある。

温・熱間鍛造プレスラインの省人化・自動化、ラインエンジニアング等、各種お困りごとのご相談を承ります。

取扱い商品例:

- 鍛造プレス機C2Fシリーズ
温・熱間、アルミ鍛造プレス:加圧能力10000~65000kN
- 各種搬送装置
材料投入、製品搬送/搬出、ロボット搬送装置
- 金型潤滑用移動式ノズル装置
- 金型交換装置
- 遠隔通信、設備モニタリング、データロギング含め設備のDX化



鍛造プレスのベストセラー
C2Fシリーズ(C2F-65G)

株式会社 栗本鐵工所

機械システム事業部 塑性加工機営業部 <https://corp.kurimoto.co.jp/>

本社 〒550-8580 大阪府西区北堀江1丁目12番19号
TEL: 06-6538-7676 FAX: 06-6538-7969
東京支社 〒108-0075 東京都港区港南2丁目16番2号 太陽生命品川ビル
TEL: 03-3450-8575 FAX: 03-3450-8579
名古屋支社 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1丁目17番23号 ニックビル4F
TEL: 052-551-6925 FAX: 052-551-6940

MF-TOKYO 2025
第8回 プレス・板金・フォーミング展

東7ホール ブースNo.7-04

協和マシン

協和マシンは主力の曲げ加工機2機種を出品する。一つは「KMP-25」を改良した機種。ステンレスやカラー鋼板など、表面に傷防止フィルムが付いた滑りやすい材料でも、旋回時にすれなく加工できるようにした。加えて加工スピードを2割向上させ、角度自動補正装置の精度も高めた。

もう一つは「KMP-13」を改良した機種で、展展会には初出品。ワークサイズの下限を1700×400mmから500×200mmまで引き下げ、対応できる仕事の幅を拡大するなど、新機能を追加した。

ユーザック

ユーザックはヒューム固定化装置を内蔵した集塵機「COSMO(コスモ)X5 PLUS」を実演展示する。フィルター交換が5年間以上不要な集塵機シリーズ「コスモX」の新型機。

フィルター室とダストボックスを適宜遮断して粉塵が機内では舞うのを防ぐ。スイッチ一つでダストボックスを機外に出せ、騒音対策として、設定した時間帯ではより低騒音で運転する機能も備える。

付着した粉塵を超音速流体の衝撃波で除去する独自機構により、フィルター交換が不要。フィルターが目詰まりせずエア消費も大幅に少なく抑えられる。

Eプラン

Eプランは金属加工の洗浄工程でゼロエミッションを実現するシステムを出品する。洗浄・防錆効果のある強アルカリイオン電解水を生産し、ワークを洗浄。廃液は産廃処理に出さず、社内で浄化再生して継続的な利用を可能にする。

同システムは強アルカリイオン電解水生成機と、洗浄機、洗浄液再生機・固液分離機などで構成している。同電解水は錆の原因である塩化ナトリウムを含まないほか、水素イオン指数(pH)が12.5もしくは13.1の強アルカリ性で、酸化還元力があるため、強力な洗浄力と防錆効果がある。

ユタニ

ユタニはプレスラインの自動化・省力化を担うコイルライン、トランスファライン、ロボットラインの総合メーカーとして数々の実績を持つ。

今回は「未来モノづくりパートナーズ」として5社合同ブースで出展する。同社のコイルラインから合同出展する相沢鉄工所のシャワーへの運動ラインを紹介する。

また三位一体ロボット、1本バー3Dトランスファー、高速3Dトランスファ、多関節ロボット、フライングレバーを展示する。会社紹介や合同出展者とのトークセッションも予定している。

ルッドスパンセットジャパン

ルッドスパンセットジャパンは吊り具を保護する製品「フーカット」やラインアップを増やしたコイル保護用製品を展示する。フーカットはドイツの公的な検査・認証機関「DEKRA」に認証されているため安全性が高く、吊り荷の形状を問わず、吊り具損傷を防止する。独逸パネットの繊維スリングと組み合わせることでプロテクション機能を最大限に発揮できる。

また独逸ユニテックスの金属コイル保管製品「コイルプロテクト」も紹介。軽量型コイルマットとモジュラー式コイルスタンドを組み合わせ、柔軟に保管場所の拡張などができる。

アマダグループ

アマダグループは「自動化との出会いが、モノづくりの未来を変える」をコンセプトに、昨今の少子高齢化に伴う労働者不足解消や熟練技能の継承、脱炭素化に向けたソリューションを提案する。

①板金・微細溶接②プレス自動化ソリューション③はね成形機④大型プレス⑤の四つに分けてブースを展開。国内公共展で初披露の機械を板金事業では4台、プレス自動化ソリューションでははね成形機では各1台展示する。

またテクニカルセミナーでは、最新のファイバーレーザー溶接技術、工程間の自動化と製造DX、プレス加工の見える化を紹介する。

愛知産業

愛知産業は伊ヶウイの厚板曲げ加工機「MCB F30」を、国内で初展示・初実演する。ウイの曲げ機は風力発電分野の曲げ機市場において、高いシェアを誇る。

MCBシリーズは最先端の制御システムを搭載し、高精度コンピュータ数値制御(CNC)による曲げ加工を実現する。

4本のロール式で、4mm~24mmの炭素鋼やステンレスの板材加工に対応。上下2本のロールで板材を保持し、左右のロールで曲げる。ロールを個別に制御することで、円すい形状や槽形状にする曲げ加工も可能だ。

片桐製作所

片桐製作所は山形県上山市で培った冷間鍛造技術で、高精度な加工をさらなる次世代へ向けに提案する。安定した品質と高い生産性を同時に実現する高度な量産技術として確立。自動車産業に限定されないモノづくりを目指し、広い視野で部品加工に取り組む。自社製超硬素材を使用した金型は長寿命化を実現。自社で試用した実績をもとに多くのユーザーに採用されている。

今回は金型製作から量産品まで一貫生産を強みとした展示を行う。また、目玉として自社開発の油圧可動金型を使用して成形した遊星ギアのサンプル品を展示する。

MF-TOKYO 2025

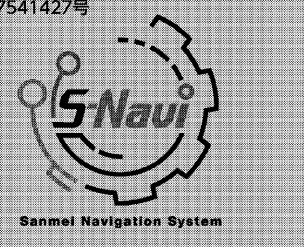
THREAD ROLLING MACHINE

THI-6R EVOLUTION

高速・安定稼動を実現

- 回転数アップ
- 安全性能アップ
- 加工可能転造圧アップ
- 潤滑油の消費量を節約
- コンパクト設計

「モノづくりをもっとスマートに。」
Sanmei Navigation System搭載可能
※特許 第7541427号



リアルタイムな生産状況を見る化、IoT通信が可能な機能 @EXLUS が新登場

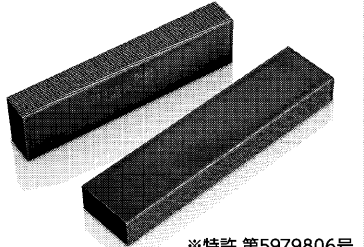
強力オイルミスト捕集で
工場内環境を改善する



高いオイルミスト捕集能力
簡単メンテナンス
高コストパフォーマンス

塑性変形によるワークの硬化に
負けない強い金型が欲しい!!

2段式ネジダイス
WO TEP DIOS



※特許 第5979806号

Sanmei

株式会社 三共製作所

〒486-0907 愛知県春日井市黒針町久手146-8番地
TEL (0568) 34-8818 (代) FAX (0568) 34-3558

出展します!!
MF-TOKYO 2025
第8回 プレス・板金・フォーミング展
2025年7月16日(水)~7月19日(土)
10:00~17:00(最終日は16:00)

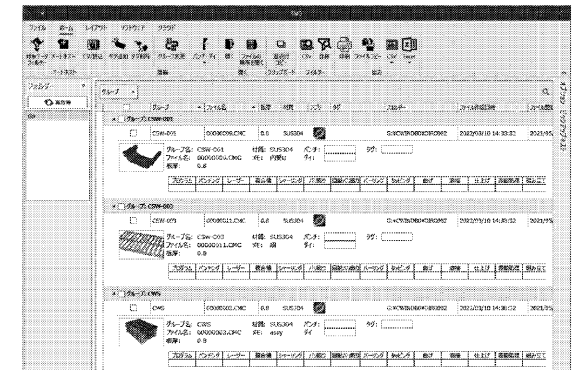
東4ホール
小間番号
4-29

詳しくはこちらへ
www.sanmei-works.jp
三共製作所 検索

MACsheet® DataPocket
Software Solutions 板金製造データベースシステム

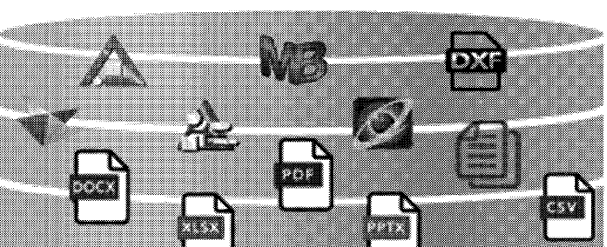
前段取りの省力化・合理化を実現

関連ファイルを図番で自動紐づけして一元管理



動画はこちら

キャドマックのソフトウェアで作成される
ファイルはもちろん、汎用的なファイル、
見積書や設計書と一緒に管理できます

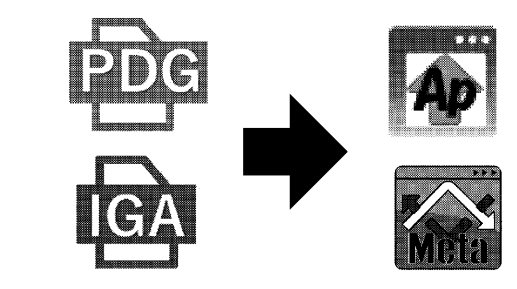


MACsheet® 3D-Pocket
Software Solutions

他社データも一括変換して弊社ソフトで活用できます

既存2D展開図から3Dモデルへ自動立体化!
これまでの資産が財産へつながるシステムです。





Cadmac

株式会社キャドマック

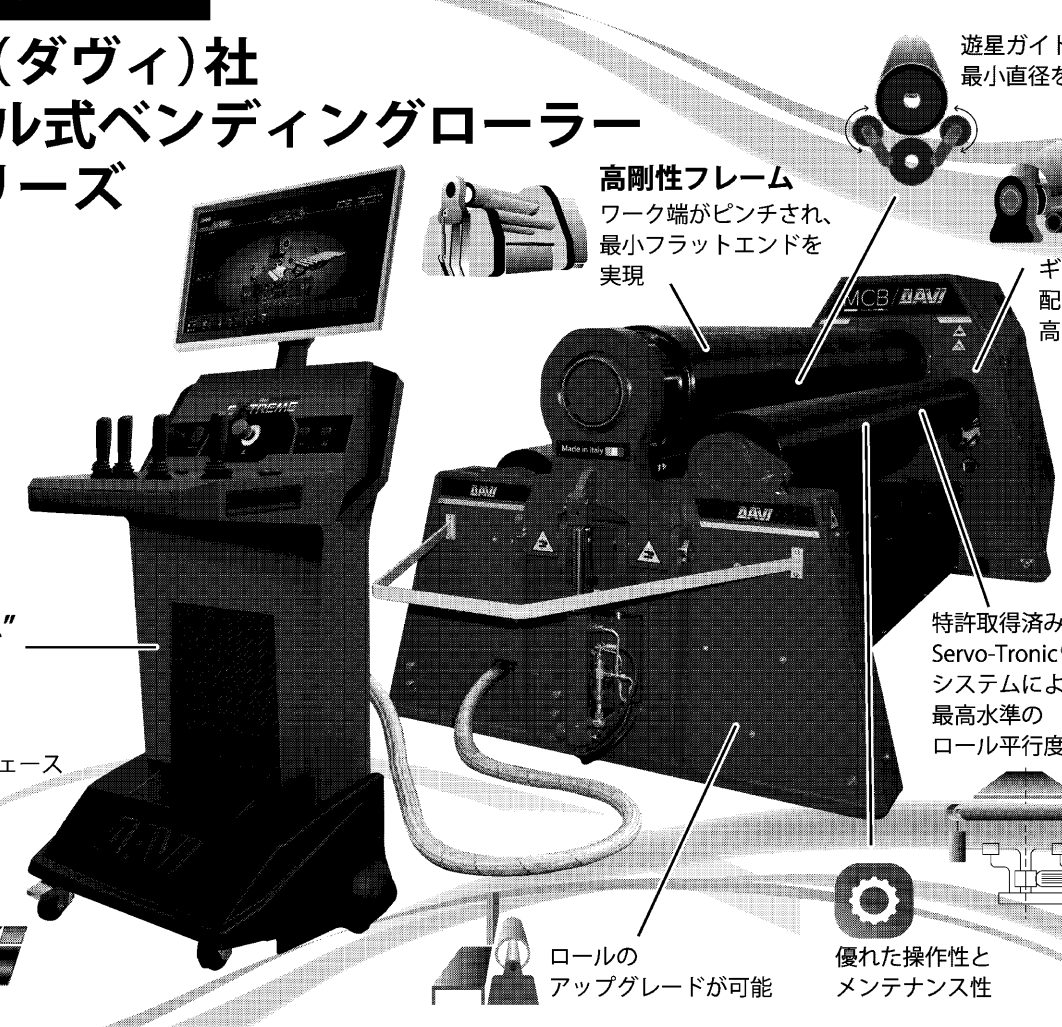
本社 〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目9番1号 芝浦ルネサイトタワー6階
TEL 03-6453-9770 FAX 03-6453-9778
大阪支店 〒540-0012 大阪府大阪市中央区谷町2-2-20 大手前類第一ビル8F
TEL 06-6355-4484 FAX 06-6355-4485

東6ホール 6-04

伊 DAVI(ダヴィ)社

4本ロール式ベンディングローラー

MCBシリーズ



遊星ガイド方式より、最小直径を実現

高剛性フレーム
ワーク端がピンチされ、最小フラットエンドを実現

ギアボックス配置による高い傾斜能力

特許取得済みのServo-Tronic®システムにより、最高水準のロール平行度を実現

優れた操作性とメンテナンス性

ロールのアップグレードが可能

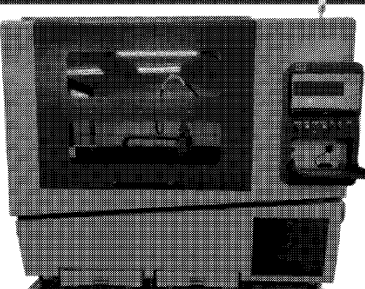
“エクストリーム”制御システム
人間工学に基づいたコンソールとハイレゾインターフェース

販売代理店

AS 愛知産業株式会社

<https://www.aichi-sangyo.co.jp/>

PFC-1500 御社の加工製品厚みにエンジン出力対応可能



ファイバーレーザー切断機(小型)

コンパクトサイズで、散乱光の検出、切断時のフォーカシングの自動フォーカス、チャンバーシールドガス圧力監視、保護ガラス汚れ温度モニタリングを実現。レーザーパワーは1.5kW〜6kWからお選びください。オプションのアライメントカメラを搭載することにより、寸法公差±25um以内の精度で切断できます。Gコード、DXFデータに対応いたします。

①薄板切断専用剣山治具
②オートフォーカス機能
③エアーによる押さえ治具

〒270-2221 千葉県松戸市紙敷1416-4
TEL:047-315-0108 Mail: laseron@physicalphoton.com
<https://www.physicalphoton.com/>

PHYSICAL PHOTON 株式会社

小間番号 5-23

海外関連団体—プログラム情報

鍛圧機械の技術成果

台湾

台湾機械工業同業公会(TAMI)は17日10時半から、会議棟7階の701号室で「2025年台湾鍛圧機械海外促進記者会見(技術成果発表会)」を開く。誰でも無料で参加でき、定員は50人。世界の自動車製造の変革や新興産業の変化に対応するため、台湾の鍛圧機械業界はスマート化・自動化ソリューションの開発に注力している。台湾を代表する鍛圧機械メーカー3社が、台湾における鍛圧機械技術の開発トレンドや製品、実用事例について発表する。①高精度薄板加工とグリーンエネルギー応用の可能性②ファインブラッキングテクノロジーと設備③プレス加工の知能化管理システムの応用—の3講演が予定されている。

展示会説明会／進出セミナー

インド

インド工作機械工業会(IMTMA)と日印ビジネスビューローは17日13時半から、会議棟6階の609号室で「インド進出セミナー&IMTEX Forming 2026 展示会説明」を行う。無料で参加でき、定員は120人。2部構成で、第1部ではインドの塑性加工業界の最新動向やインド・ベンガルールで開かれる塑性加工の展示会「IMTEX Forming 2026」の開催概要、インド進出における事前リサーチ・コンサルの重要性などについて解説。第2部ではインドの経済および製造業の成長展望や、日本企業がインド市場に参入するためのポイントと課題など、産業成長に向けた日印の共創ビジョンについて紹介する。

MF-TOKYO 2025

相沢鉄工所

相沢鉄工所は主力商品であるシャーリングマシンを2機種、小型プレスブレーキを1機種出品する。シャーリングマシンの1機種目は「ADV 612」にオプションを付けたもので、会場で初披露する。安全に配慮しながらも省スペース化を実現した。2機種目はレベラーメーカーのユタニと共同で出品する「ミニレベラーシャー」。今回はプロトタイプを展示する。切断後の全製品の寸法を測定することでトレイサビリティー(生産履歴管理)を確保でき、品質向上や省人化に貢献する。

レーザ技術サービス

レーザ技術サービスは中国とイタリアの合弁会社であるペンタレーザーの工業用ファイバーレーザー加工機を販売している。今回は欧州の安全規格「CEマーキング」適合の高性能なファイバーレーザー切断機やパイプ切断機を出品する。CNファイバーレーザー・パイプ切断機「WPB 6025BYD」はタップ・ドリル機能や全自動搬入システムを搭載。「BOLEVI 3015」はファイバーレーザー切断機の最上位機種で、パレットチェンジャーやノズルオートチェンジャーを備える。自動化システムとしての提案も可能だ。

ランテック

スペイン・ランテックは板金、チューブ、構造鋼の加工向けソフトウェアを提供する世界的リーダー。日本では、板金用コンピュータ利用設計・製造(CAD/CAM)ソフト「MetaCAM」を販売するエフエーサービスとパートナーシップを結び、ランテックジャパンとして顧客のモノづくりを支える。CAD/CAMソフトとしては、欧州で好評を得ているネステッキング用の「Lantek Expert」と、パイプ加工に特化した「Lantek Flex3D」をそろえ、見積もりから生産管理、工場の見える化まで一貫して提供する。

コロナ社

コロナ社は自然科学書の出版社として1947年に創立。当初は電気工学系の書籍や海外名著の翻訳出版をメインに行っていた。現在は電気・電子、機械、計測・制御、情報・コンピュータ、土木、建築、理学、数学などさまざまな自然科学分野の書籍の出版を行っている。今回の展示ブースでは2016年に刊行を開始し、技術者に好評を得ている「新塑性加工技術シリーズ」の最新刊「圧延」や、「塑性加工の計算力学」など多数の関連書籍を特別価格で販売する。

吉野機械製作所

吉野機械製作所はプレスブレイキ「YSPシリーズ」に、ロボットのティーチングレスで板金の完全自動曲げが可能なシステムを組み合わせた、未来の工場を表す最新鋭ソリューションを披露する。同シリーズには新型の金型自動交換装置や、金型長さを自動切り替え可能な装置を搭載。複数金型を収容でき、省スペース化を実現する。さらに図面や金型データをもちに、開発したソフトウェアが曲げる順序を検索し、ロボットの軌道を自動生成する。多品種少量かつ複雑形状の曲げ加工が経験の浅い作業員でも正確に実現できる。

向洋技研

向洋技研はテーブルスポット溶接機専門メーカー。展示会では、作業効率を高め、誰もが楽に作業できるように改良を加えた最新のテーブルスポット溶接機など3台を実機実演する。テーブルスポットのみならず、高度なスポット技術の専門メーカーとして、昨今のアルミニウムの高硬度で微細な溶接ニーズに応える、厚板アルミ対応型スポット溶接機や、同社が開発した高速溶接技術による接合に適した新型スタッドと数値制御(NC)機を展示。「美しく強い」溶接はもちろん、スポット溶接におけるより高度な課題や要求にいかに対応するかを提示する。

立体物の洗浄機も出品

「4つの役割」を持つ装置が連動し脱炭素社会に貢献します

ZERO EMISSION「I」

「環境にやさしい水をつくる」



SAIW生成機

SAIW洗浄液再生機

SAIW凝集分離機

SAIWシートメタル洗浄機

ZERO EMISSION「II」

「脱、シンナー洗浄」

ZERO EMISSION「III」

「ゴミの最小化」

ZERO EMISSION「IV」

「産業廃棄物を出さない」

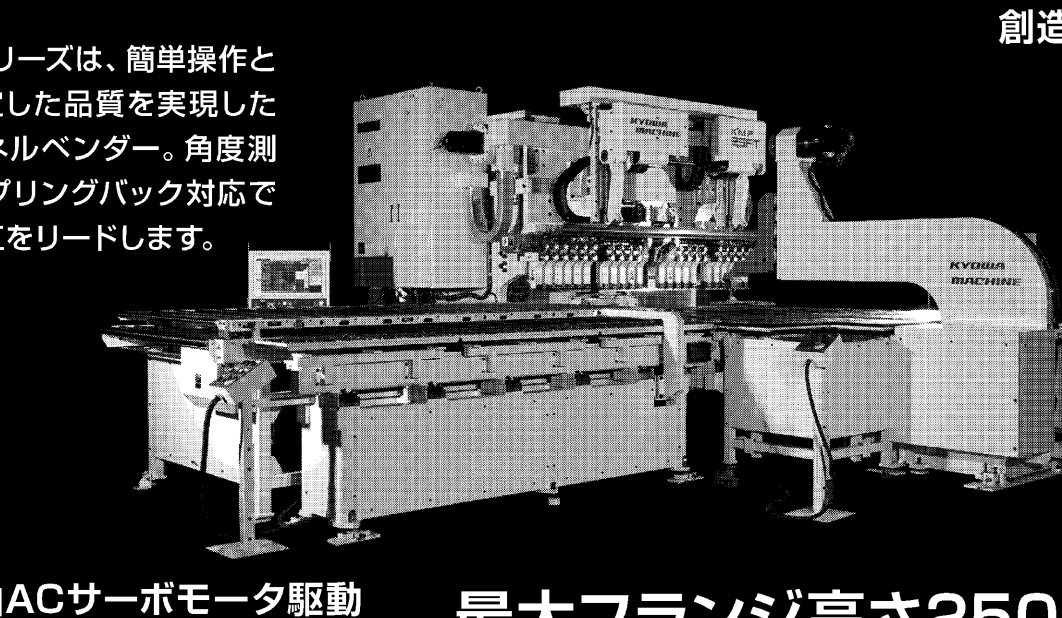
KYOWA MACHINE

新時代の自動パネルベンダー

KMP-25RT

Form Tomorrow, Create Beyond

未来を見据えた技術で、お客様の製品を 明日を形にする 力へ。創造の先



最新鋭のKMPシリーズは、簡単操作と高精度加工、安定した品質を実現した全軸サーボ式パネルベンダー。角度測定・自動補正・スプリングバック対応で次世代の曲げ加工をリードします。

ホームページ

全軸ACサーボモータ駆動 Automatic Servo-electric Bender

最大フランジ高さ250mm

協和マシン株式会社

高岡本社 〒939-1112 富山県高岡市戸出春日795 TEL 0766-63-3805 FAX 0766-63-3804

デクニカルセンター・第二工場・第三工場 〒939-1117 富山県高岡市戸出大清水496

東京支店 〒108-0075 東京都港区港南2-16-4 品川グランドセントラルタワーF TEL 03-6712-9207 FAX 03-6712-9208

<https://www.kyowam.com/>

e-mail: yoshi2@kyowam.co.jp

次世代にチャレンジする、KATAGIRIイズム

自動車用冷間鍛造部品 / 高精度二次加工

精密鍛造金型

VELTIO インサート
ベルティオ

精密冷間鍛造のバイオニア

株式会社 片桐製作所

URL: <http://www.katagiri.co.jp/>

本社・工場 / 〒999-3103 山形県上山市金谷字鳳谷地1453
TEL (023) 679-2201 FAX (023) 679-2413
超硬粒工部部 / 〒990-2338 山形県山形市蔵王松ヶ丘二丁目1-5
TEL (023) 688-1817 FAX (023) 688-1816

ROLL BENDER

頼りになるロール加工の凄いヤツ!

美しい仕上りと高水準な品質維持を可能にした

SRT シリーズ

端曲げ量産対応

詳しくは弊社HPをご覧ください

エスカディア

検索

まるめることにマツグな会社

高い生産性

高精度なロール加工

簡単操作

▲加工例

機種選定の為のテスト加工受付中

第8回 プレス・板金・フォーミング展 MF-TOKYO 2025

2025年7月16日(水) - 19日(土)

東京ビッグサイト 東ホール

株式会社 エスカディア

〒520-3306 滋賀県甲賀市甲南町柑子2002番地34 ☎ 0748(86)1666 FAX 0748(86)1661

URL <https://www.scadia.jp>

ROLL BENDER

RB事業部

●金属板金用ウレタンロールベンダー
ロールベンダーPAT. 製造販売

●ウレタン2本ロール ●ウレタン3本ロール ●その他ロール専用機設計製作

保管

運搬

反転

あらゆるコイルニーズに
お応えします。

コイル用パッド
プレゼント
キャンペーン実施中!!

期間限定

対象のコイル関連製品をご購入頂いた方に
ガラス繊維入り コイル用パッド1枚プレゼント
キャンペーン期間：2025/7/16～2026/1/31まで

■お問い合わせや資料請求は下記まで

株式会社 ルッドスパンセット ジャパン

〒550-0005 大阪市西区西本町 2-5-28 コスモ西本町ビル 901 TEL:06-6536-8807

公式HP

キャンペーン
詳細はこちら

MF-TOKYO 2025

阪村機械製作所

阪村機械製作所は横型多段式鍛造機械（フォーマー）の製造にとどまらずその周辺機器の開発にも注力している。今回は高精度で安定した部品搬送を実現する新型コンベヤー、圧造部に人が入らなくても圧造品を取り出し検査部に搬送できる取り出しロボット、さまざまなオイル汚濁対策製品などを展示する。

コンベヤーやフォーマー周辺機器を進化させることで高精度化を実現し、生産性の向上や作業環境の改善を図ってフォーマーの付加価値を高める。フォーマーのエキスパートである同社の最新の技術や製品が体感できる。

ウエルケン

ウエルケンは国産ファイバーレーザー溶接機「V-HP1500」を初出品する。最大出力は1500Wと大出力ながら、トーチヘッドを超小型・軽量化した。狭小部でも作業しやすい高い操作性を実現。発振器も小型・軽量化しており、省スペース化に貢献する。

従来機同様、トーチヘッドには独自開発の特許取得済みの特殊メカニズムを内蔵。レーザービームを回転させることで、材料精度を向上し、作業許容度を大幅に拡大した。角溶接では美しいR形状の肉盛りが可能にした。会場ではワイヤ送給装置と組み合わせ、溶接の実演を行う。

三益

三益は1957年創業の、ステンレス鋼管を中心としたパイプ生産設備の専門メーカー。国内に残る数少ないパイプ生産用設備メーカーとして、パイプの用途に応じた専用機的设计・製造を得意とする。顧客が所有する既存設備の修理・改善にも携わる。

最新のレーザー技術と長年のノウハウを生かして、レーザー造管機のパフォーマンスを上げていく。

会場では、ステンレス、ニッケル合金、二相鋼のパイプ生産用高品位レーザー溶接による造管機や、投資効果の高いビルガバ圧延機をアピールする。

エスカディア

エスカディアは大量生産などに適したウレタン2本タイプのロールベンダー「SRTシリーズ」を販売。優れた操作性、高精度な端曲げ加工、美しい仕上がりを実現する。

同製品はウレタンロールをスチール製のロールに押し付け、ウレタンのへこみに材料を挿入して曲げ加工を行う。小径の製品であれば日産数千個レベルの加工能力を持つ。職人の熟練度や勘に頼ることなく、誰でも同じ製品に仕上げられる簡易性も特色。また、材料端部はもちろんだ、大きな穴や切り欠きがあってもワークを成形させることなく、美しいR加工に仕上げる。

フィジカルフオートン

フィジカルフオートンは紫外線（UV）レーザー加工機とファイバーレーザー切断機を展示する。UVレーザーは有機物の分子結合を直接分離でき、熱影響の少ない加工が可能。ガラスや樹脂、金属、医療器具など、幅広い用途で使用できる。

ファイバーレーザー切断機は長さ2・2×幅2×高さ2で、散乱光の検出や切断時の自動フォークス機能などを搭載。Gコード、DXFなどデータのインポートに対応し、レーザーパワーは1・5kW・6kWで選定できる。またオプションのカメラを搭載すれば、公差25μm以内の高精度切断が可能だ。

キャドマック

キャドマックは「The 省人化」をキーワードに、板金加工向けに特化したソフトウェア「MACSheetシリーズ」と生産管理システム「Taktory」を展示する。

同シリーズの「Data Pocket」はPDF、Office、CAD/CAMなど多様なデータを一元管理し、自社・他社の2D/CADデータを自動で3D化する機能を備えている。Taktoryは業務の見える化と効率化をリアルタイムで実現する。

同社はデータ管理と生産管理を中核に据えた、「人を減らす」のではなく「人を活かす」省人化の実現を提案する。

三明製作所

三明製作所はねじ用転造機の生産状況を遠隔監視できるソフト「ネクスス」を初披露する。同社の転造機はセンサーを使って圧力変化を可視化できる「SKモニター」を搭載し、転造の見ええ化を実現した。ネクススは転造機の稼働状況をネット環境でどこでも確認でき、工場内のほかの機械の生産管理ソフトを連携させることで、工場全体の生産性を向上させる。

同社の人気システム「サンメイナビゲーションシステム」と合わせることで、より生産効率向上と省人化につながる。また外径6mm以下のワーク向けに毎分400回転の高速ねじ用転造機も展示する。

京葉ベンド

京葉ベンドはCNCパイプベンダー（曲げ加工機）と協働ロボット、パイプ切断機を組み合わせた自動加工システムを展示する。

サーボ駆動装置と工程の自動化により、環境負荷低減とコスト削減を実現できる。

同社のパイプベンダーは米国やタイ、インドネシア、韓国、英国、ポーランドなど約20カ国で販売実績がある。

今回はシステムと専用機的设计からロボットのデバッグまで、社内一貫して行えるロボットシステムインテグレーター（Sier）としての技術力も訴求する。

精密板金から一般板金まで
熟練溶接職人向け 操作性抜群の
ファイバーレーザー溶接機

V-HP1500

WEL-KENちゃんねる

株式会社WEL-KEN

小間番号
5-01

株式会社 WEL-KEN

(本社)
〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋1-39-7
TEL 03-5432-4186

100年の技術で、
これまでになかった“解”をつくる。

MF-TOKYO 2025
ブース番号：東7ホール 7-76

10000kN 産業用プレス

2000kN 熱成形プレス

1500kN グローブボックス付押出機

各種油圧プレス（粉末成形、鍛造、熱成形、深絞り、板金）の総合メーカー

株式会社 タナカカメ
TANAKA KAME CO.,LTD.

SINCE 1919

■本社・工場 / 〒573-1132 大阪府枚方市招提田近1-3 Tel. (072) 857-3706 Fax. (072) 855-0660

製造品目

■粉末成形プレス ■粉末用サイジングプレス ■温・冷間鍛造プレス ■精密深絞りプレス ■ホットエンディングプレス ■熱間付ホットプレス ■サーボプレス

URL : <https://www.came.co.jp>

知っておきたい! MF-TOKYO 関連用語

MF-TOKYOは塑性加工や板金加工の専門展です。ところで塑性加工や板金加工って何だか知っていますか？
MF-TOKYOに来る前に知っておきたい基礎用語を解説します。



塑性加工って何？

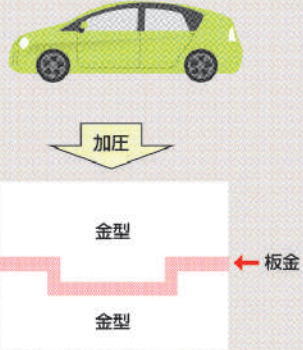
塑性加工は材料に力を加えることで変形させて、目的の形状にする加工のことだよ。一定の力を加えられて変形した物質が元に戻らず変形を維持する性質(塑性)を利用した加工法で、金属などの加工で使われるんだ。ガラスなどは変形すると割れてしまうので、塑性加工はできないんだよ。
金属を再結晶温度(金属内部の結晶が変化する温度)まで熱して行う「熱間加工」、金属を加熱せずに常温で行う「冷間加工」、熱間鍛造と冷間鍛造の中間の温度で行う「温間加工」があるよ。



塑性加工の主な種類

①プレス加工

板状の金属を金型に挟み、プレス機を使って強い力で押しつぶすことで製品を作るよ。大量生産に適していて、自動車部品などの製造で多く用いられるんだ。



②鍛造加工

金属を叩き圧力を加え、強度を高めながら成形する加工法だよ。プレス加工では薄い板材を、鍛造加工では塊状の金属を加工する時に用いられることが一般的。



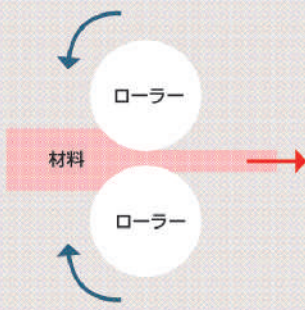
③曲げ加工

金型や機械などを用いて、金属を曲げる加工で、ベンディング加工とも言われているよ。主に板金やパイプの加工で用いられるよ。



④圧延加工

回転するロールで金属を押しつぶしながら引き延ばす加工法。板材、棒材、管材などを作るのに使われるよ。



板金加工って何？

金属の薄板(板金)の加工のことで、切断、曲げ、穴開け、溶接などの種類があるよ。塑性を使った加工のほかに、レーザーを使った加工などもあるんだ。



わたしたちのブースでは学生の皆さんの来場をお待ちしております



ブースNo
8-13



ブースNo
5-44



ブースNo
7-26



ブースNo
7-06
6-27

学生記者
募集中!



ブースNo
7-15



ブースNo
5-27



ブースNo
7-44



出展者取材し、
記事執筆に挑戦する
「学生記者」を募集します。

モノづくりの未来をリードしよう!

MF-TOKYO2025
2025.7.16(Wed)ー19(Sat)
東京ビッグサイト

東5ホール
5-44



Yoshino Machinery Co.,Ltd.